平成27年度
事　業　報　告

１．事業概況

少子高齢化が進む中、働く意欲のある高齢者が、年齢にかかわりなく能力や経験を生かして生涯現役で活躍し続けることが強く求められております。平成27年２月12日の国会において「高齢者の皆さんに多様な就業機会を提供する。シルバー人材センターには、更にその機能を発揮してもらいます」と「シルバー人材センター」の名を出した施政方針が述べられました。このことは政府及び国民が、シルバー人材センター事業に対し生涯現役社会の実現に向けて、大きな役割を担うことを期待している表れであります。この役割の一つは、地域社会における就業に係る需給調整機能であり、この強化は、センターの経済的役割を強化することで、高齢者が生き生きと活動することを可能とするものであります。

当センターは、公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会傘下の法人として、適正就業の推進が図られ、請負・委任契約に基づく、いわゆる受託事業のほかシルバー人材センター連合が実施する一般労働者派遣事業、更にはシルバー人材センター連合が行う有料職業紹介事業の三本柱の事業で運営がなされております。

こうして多様な働き方があっても、会員の高齢化や継続雇用の影響からか人材獲得に苦慮し、仕事はあっても働く会員が増えない状況に置かれております。

公益社団法人として積極的に事業推進を図って行くため、各メディアに対しても情報提供を行い、取材報道をして頂くとともにソーシャルネットワーキングサービスを活用した事業周知を図ってまいりました。

今年度から事業化された高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を活用し、専門員をはじめ役員・地域班長等には市内一円に就業先の開拓や新規正会員獲得に向けた取り組みがなされました。これらについては、向後徐々に効果が表れるものと期待するものであります。

講習等事業につきましては、公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会主催の襖張り講習会や高齢者活用人材育成事業において少人数ではありましたが、「介護」、「接遇」、「観光」講習が行われました。当センター独自の取り組みとして一般市民を巻き込み、遠野市をはじめ市内事業所と連携した健康教室も開催されました。

原木椎茸栽培事業に代わる取り組みとして、「畑山葵」栽培実験事業を手掛け模索してまいりました。加えて独自事業においても積極的に取り組み一定の成果が上げられました。

社会参加活動につきましては、例年取り組んでいる組織全体で２回の他に各地域班での実施、児童の下校時のみまもり活動など会員が減少傾向にある中、自主的に進められました。

安全就業に関しましては、傷害事故０件、賠償責任事故０件と２年連続「事故ゼロ」達成がなされ、就業率１００％についても19年連続を達成することができました。

以下が各項目の取り組み状況であります。

第１　会員、補助金の状況

１　会員の状況

（単位：人）

	今年度末会員数	入会会員数	退会会員数	前年度末会員数	増　減
男	141	14	23	150	△ 9
女	88	10	14	92	△ 4
計	229	24	37	242	△ 13

２　補助金の状況（事業実施のための財源報告）

（１）厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として5,950千円補助、雇用開発支援事業等補助金として4,120千円補助

（２）遠野市長より上記事業実施のために、公益社団法人遠野市シルバー人材センター事業補助金として10,100千円補助

第２　事業報告

１　雇用によらない就業機会の提供

（１）　受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行った。

事業目標等	目　標　値	実　績　値	達　成　率	備　　考
会　員　数	290人	229人	79.0%	
受注件数	2,050件	1,262件	61.6%	
就業延人数	16,500人日	13,921人日	84.4%	
配分金総額	57,500千円	49,171千円	85.5%	
就　業　率	100%	100%	100%	

（２）　独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を創出する事業を行った。

（単位：円）

種　　別	数　量	配分金	事務費	材料費	合　計
テレビ岩手24時間テレビ	１回	9,846	984	270	11,100
Ｉ　Ｂ　Ｃ　ま　つ　り	１回	33,527	3,353	1,620	38,500
遠野市産業まつり	１回	39,266	3,928	3,006	46,200
シルバーフェア滝沢	１回	46,851	4,689	1,260	52,800
県外シルバー販売（新座市・大阪OBPイベント・伊丹市）	６回	237,130	23,780	25,130	286,040
門　松　製　作　販　売	144対	488,151	48,816	247,033	784,000
産　直　コ　ー　ナ　ー	12月	175,492	17,588	6,390	199,470
沿岸出張販売・大船渡クラフトワーク展出店	各１回	90,257	9,033	1,710	101,000
わ　ら　じ　製　作　販　売	４回	151,100	15,110	3,190	169,400
原　木　椎　茸　賠　償　分		46,000	4,600	0	50,600
合　　計		1,317,620	131,881	289,609	1,739,110

（３）　年度実績　　（単位：件）

	今年度末実績	前年度末実績	増　減
受　託　件　数	1,262	1,341	△ 79
公　共　事　業	44	49	△ 5
企　業　等	288	284	4
一　般　家　庭	887	980	△ 93
独　自　事　業	43	28	15
計	1,262	1,341	△ 79
就業延人員	13,921	15,045	△ 1,124
就　業　率	100%	100%	0

２　雇用による就業機会の提供

（１）　職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象とした求人・求職共にありませんでした。

（２）　一般労働者派遣事業

一般労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として会員を対象に、一般労働者派遣による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目　標　値	実　績　値	達成率（％）	備　　考
受　注　件　数	20件	41件	205.0%	
就業延人数	2,001人日	1,597人日	79.8%	
賃　金　総　額	11,500千円	8,108千円	70.5%	

３　就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

（１）　講習事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、多様な就業に結びつけるための学習経験の機会として、市民や会員を対象に以下の講習会を実施した。

①　襖張り講習会　　１回

②　パソコン講習会　　１回

③　健康教室　　１回

第３　事業推進のための活動

１　事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第２の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下のとおり実施した。

（１）普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を重点に実施した。

①　普及啓発促進月間活動（シルバー人材センター幟旗掲出）

②　センターホームページ、マスメディアへの情報提供（ケーブルテレビ、岩手日報）

③　各イベントの参加（産業まつりにおいて入会促進・就業拡大リーフレットの配布を実施）

④　会報の発行２回（発注者・各公共機関）

（２）安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、以下のとおり安全意識の高揚と啓発活動を実施した。

①　安全衛生管理委員会　　２回

②　安全大会　　１回（104名参加）

③　安全パトロール　　９回（16現場）

④　交通安全教室　　１回（66名参加）

（３）調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、以下について実施し事業の策定に活用した。

①　会員の就業に関する状況調査（会員213名）

②　会員６か月・１年経過者研修（会員18名）

②　市民を対象としたアンケート（120名）

②　会員、新会員対象者及び就業先確保に向けたアンケート（45名、196企業）

（４）就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にもつながることから、以下のとおり実施し高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行った。

①　会員個々の協力を得ながら、リーフレット等を利用した口コミによる説明

②　屋外就業の際、センター幟旗の掲出

③　センター名入りマグネットを会員車両に貼付

（５）相談・情報提供

入会希望の高齢者を対象に入会説明会を実施し、ハローワーク、連合会と連携し雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行った。

①　入会希望者説明会（毎月１回）

（６）社会参加活動の推進

自主的活動に対する意識や、共助の精神で共働するという意識を高めることをボランティアや社会参加等を通して活動する機会を提供した。

①　草刈・草取・剪定作業　　たかむろ水光園

②　草取・清掃・剪定作業　　鍋倉公園

③　各地域班毎清掃・草取等作業　　市内17箇所

④　下校児童の「みまもり隊」活動

（７）その他

遠野市をはじめとする関係機関と連絡を密にし、適正な事業運営に努めました。